



## R. I. 第2630地区 高山中央ロータリークラブ WEEKLY REPORT

2015～2016 年度 高山中央 RC 会長テーマ  
「外に発信 内に達成感 さあ行動しよう！」

◆会長 大保木 正博 ◆幹事 坂之上 健一 ◆会報委員長 谷口 欣也 ◆会報担当 道下 利一

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

### <出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 1065 回	54 名	52 名	45 名	—	86.54%
前々回 1063 回	54 名	52 名	41 名	1 名	80.77%

<点 鐘> 会長 大保木正博  
<ロータリーソング> 奉仕の理想  
<高山中央ロータリークラブ職業倫理>

<本日のビジター>  
高山西ロータリークラブ 小森 丈一 様

<会長の時間> 会長 大保木正博

まずは大変残念な報告をしなければなりません。永家将嗣さんが9月30日付で退会されました。永家さんは特に青少年奉仕に力を入れている当クラブにあって、出前講座や親子ふれあい体験など次々と新しい取り組みを考案され、抜群の行動力でいつも実現の中心的役割を果たしていただきました。

退会は極めて残念ですが、持ち前の行動力でまた違った分野でも活躍されることと思えますのでご発展とご健勝をお祈りしたいと思います。先の新宮さんの案件を含め今年度役員の変更につきましては、先日選考委員会を開催し変更後役員を指名していただき、本日掲示しております。

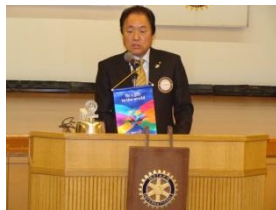
変則的ではありますが次週例会で皆様方のご承認を得たいと思えますのでよろしくお願ひします。

その後次年度の役員選考について進めさせていただきます。

今月は米山月間です。ロータリー米山記念奨学会は公益財団法人として、将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的として運営されており、民間最大の奨学事業を行っています。

ロータリー米山奨学生にはロータリークラブを通して日本の文化、習慣などに触れ、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来ロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献する人となることを期待されています。

本日は大原米山奨学委員長から詳しくお話をさせていただきます。



<幹事報告> 幹事 坂之上 健一

○国際ロータリー第 2630 地区ガバナー事務所より

・ポリオプラスの表彰への推薦について

○高山ロータリークラブより

IM登録参加のお礼

○高山西ロータリークラブより

・創立 50 周年ご臨席のお礼状

○ロータリー米山記念奨学会より

・ハイライトよねやま 187

<高山市環境政策推進課より>

・いのちの森づくり「植樹祭」について

<高山市青少年育成市民会議より>

・平成 27 年度「子ども・若者育成支援強調月間」における街頭啓発活動出役について

・第 32 回家族スナップ写真及び第 24 回家庭の日図画展の作品募集広報活動について

\*東日本豪雨災害義捐金 51,136 円 10 月 7 日に振り込みました。



<本日のプログラム>

「米山記念奨学会の目的・事業内容について」

米山奨学委員会

大原 委員長

今年度米山奨学会委員会は、紹介ビデオを見ていただき、米山奨学会について会員皆さまに一層の理解を深めていただきたいと思います。 “ビデオで簡単に済ませた” と言われないように、始めに Power Point で同奨学会の概要をご説明します。

米山奨学会の正式名称は「公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会」といいます。

今年度の委員会テーマは、「米山奨学会について目的・事業内容の理解を深める」です。

今日は 2 本の紹介ビデオにより、米山奨学会の理解を深めたいと思います。

その前に、米山奨学会の概要・概略について、ご説明いたします。

米山奨学会は、勉学を志して日本に来ている外国人留学生に対し、日本のロータリアンの寄付金を財源に、奨学金を支給し、支援する民間最大の奨学団体です。

その主要目的として、将来、母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍できる優秀な留学生を支援することです。

年間 720 名を採用する民間最大の奨学事業で、これまでに 123 の国と地域からの留学生、18,648 名を支援してきました。

米山奨学会の特色として、一人の奨学生に対し、一つのロータリークラブが「世話クラブ」となり、例会での会員交流を行います。

また、そのクラブのロータリアンの一人がカウンセラーとなり、留学生の個人的なケアにあたるという、心の通った支援を行う体制がとられています。

なお、米山奨学会は公益財団法人であり、その法人としての内容を若干ご説明させていただきます。

公益財団法人としての事業は、名称のとおり公益を目的とする 23 の事業に限定されます。

公益的事業として認められるのは、「学術、技芸、慈善その他の公益に関する事業であって、不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与するものをいう」と定められています。公益財団法人のメリットとして、社会的に公益性と高い信頼度が得られること、制度面では、税制上の優遇措置が受けられるといったことがあります。

公益認定要件としては、いくつかありますが、最も重要な要件として、以下のことがあります。

- ・ 特別の利益を与える行為を行わないこと
- ・ 収支相償であると見込まれること
- ・ 公益目的事業比率 50%以上であること

次に、米山奨学会の収支バランスを見てみますと、年間事業費 12 億円、うち奨学金 10 億円、経費 2 億円と人件費や広報・活動費を合わせると総額 14 億円にのぼります。

この財源のほとんどが、皆さんロータリアンからの寄付です。

一方、財団の財務内容を見てみますと、資産状況として、基本財産 50 億円、特別積立財産 25 億円、銀行預金等のその他流動資産 7 億円、財団資産は総額 82 億円となりますが、その大部分が国債・社債で運用されています。

それでは、こうした概要を踏まえて、ただ今より、ビデオを見ていただきます。

ビデオの一つ目は「事業紹介ビデオ：ひろがれ 人づくりの輪」、もう一つは「米山親善大使」です。

最後までよろしくお願ひします。



#### <ニコニコBOX>

劔田さんガバナー年度地区幹事の皆さんが「めでた隊」として、同期会にて「めでた」を披露して頂きましたお礼として。  
RI2760 地区パストガバナー片山 主水 様  
RI2630 地区パストガバナー 由良 久 様

高山西RC 小森丈一様のご来訪を歓迎致します。  
理事役員一同

劔田GEよりのプレゼントありがとうございます。素直に働け！との事ですね。高原武夫さん、元気そうで何より。  
久々野国良 足立 常孝

週末の大変お忙しい中、2日間にわたり私の還暦祝賀会と記念コンペを開催頂き本当にありがとうございました。お蔭様で未知のディープな世界も見ることが出来ました。  
大原 誠

大原さん、還暦 心よりお祝い申し上げます。人生はまだ長いですよ。  
周 信夫

大原様、還暦おめでとうございます。お祝いするどころか却ってお気遣い頂き申し訳ありませんでした。参加メンバーが無事に高山に戻れたのでニコニコへ。  
高木 純

先輩の還暦お祝いに参加させて頂き、幹事と言う大役を仰せつかり不手際等いろいろございましたが、ご参加された諸先輩方々に良くして頂き何とか終える事が出来ました。皆様に感謝してニコニコへ。  
高橋 厚生

久しぶりに例会に出席できましたのでニコニコへ。  
高原 武夫

先月は結婚祝いありがとうございました。本日、公務で早退します。  
鶯塚 英雄

早退させて頂きます。すいません。  
富士井 忠男 坂家 賢司